

# 報りハギャラリー ～写真で繋がる訪問リハビリ～



2024年の年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。  
 昨年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類相当となり、長かったコロナ禍も一つの節目を迎えました。しかしながら、コロナ感染は未だ終息しておらず、この冬はインフルエンザなどと共に感染症の蔓延が懸念されます。  
 リハビリテーションにおきましても、フェイスシールドやマスク、必要に応じて手袋やビニールエプロンを装着して実施しておりますが「感染しない、させない」を重視していますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。  
 リハビリテーションは、機能として急性期・回復期・維持期があり、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を中心に、医師・看護師と一体になって実施されています。  
 西部総合病院には理学療法士33名・作業療法士16名・言語聴覚士6名が従事しており、在宅から入院まで切れ目のない円滑なサービス提供に努めています。  
 これからも、すべての患者様が住み慣れた地域で暮らし続けられるように、多職種で協働し地域包括ケアに力を注いでいきます。  
 本年もリハビリテーション部・訪問リハビリテーションをよろしくお願いいたします。



理事長 西村直久

## 職員紹介

訪問リハビリに出る職員が増えました！  
 よろしくお願いたします



1月5日付で入職いたしました小林三恵と申します。  
 妊娠・出産を機にしばらくリハビリの仕事から離れておりましたため、復職する事に緊張と不安でいっぱいですが、スタッフの皆様が温かく迎え入れてくださり、これからの勤務が楽しみになっております。  
 至らない点もあるかと存じますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

## 健康寿命を延ばそう！！

### 介護予防シリーズ 第4回 フレイルについて学ぼう

お口の衰えからもフレイルは始まります。しっかり食べるためには、お口の健康を保つことが大切です。「オーラルフレイル」とは、お口の機能の衰えの事を言い、食べることや話すことがうまくいなくなると、栄養が偏ったり、人と関わりが億劫になったりします。すると、次第に社会とのつながりが薄れ、筋力もお衰えていき、少しずつ身体の衰えへとつながっていきます。お口周りの衰えを見逃さず早めに対処することが大切です。

①口腔清掃

- 歯磨き
- 入れ歯の手入れ
- 定期健診

②口腔機能トレーニング

- 顔面体操
- 舌体操
- だ液腺マッサージ

ピンヤン！お口アップ体操より抜粋

お口周りのささいな症状、早めに対処！

「いー」[うー]交互に10回

前後・上下・左右に10往復

上の奥歯のあたりに指をあて後ろから前に

口腔体操 動画はこちら

次号では、社会参加について解説していきます。

聖光会メディカルケアグループは医療だけではなく、介護分野にも力を入れて日々安心と満足を提供しています。今回は、西部総合病院の近くで運営する介護の総合施設「西部在宅ケアセンター」をご紹介します。

# ケアセンター

## デイサービスセンター さくらの里

介助量が多くても医療の必要があっても（胃ろう、バルン、インスリン注射等）大丈夫。定員20名、自宅にいたような雰囲気です。皆様が楽しく笑顔で過ごせる場所です。



医療法人 聖仁会



在宅介護支援センター大久保  
訪問看護ステーションさくら  
訪問介護ステーションさくら  
デイサービスセンターさくらの里

訪問看護  
訪問介護  
デイサービス  
ケアプラン作成

## 在宅介護支援センター 大久保

介護保険サービス利用のためのケアプランを作成し、皆様が住み慣れた地域で元気で自分らしく暮らすためのお手伝いをしています。



## 訪問看護ステーション さくら

医療的ケアが必要なくても、自宅で安心して過ごすことができるようひとり一人に寄り添い、最適な療養生活が送れるよう看護師が療養者様と家族を支えます。何なりとご相談ください。

## 訪問介護ステーション さくら

介護のお困りごとをお手伝いします。自宅で安心、安全な生活が送れるようにサポートします。



聖光会メディカルケアグループ 医療法人 聖仁会

西部在宅ケアセンター

〒338-0824  
埼玉県さいたま市桜区上大久保 830-1  
TEL : 048-854-1188  
詳細・お問い合わせはHPをご覧ください

